



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 314号

2014(平成26年) 3月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX 527-2646

発行人: 橋本正明

編集: 広報委員会

ホームページ: <http://www.shisei.or.jp/>

Eメール: shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

ミニナ開設 五周年

至誠ホームミニナ 園長 旭 博之



「光陰矢のごとし」とか「早いもので」とか、また「あつという間の」という表現はよく使われます。

当時の国分寺市担当部長に「市の計画に則った新施設の計画」を持ちかけていたころから数えると、第二次中期計画が策定された頃ですから、かれこれ7、8年の歳月が経っていることに今更ながらびびります。

ラケットに打ち返されるテニスボールの「ポーン」という音を耳にしながら「この土地を施設建設のためにお貸しいただけませんか」と地主さんをお願いをしたホーム長や神職の祝詞に理事長以下、頭を垂れた厳かな地鎮祭、はたまた、毎週火曜の建築現場事務所での定例会議への出席など開設準備の日々は、それこそ射られた矢の如く、忙しく、目標にまっすぐと充実していて、今でもありありと懐かしくこの臉に浮かんでいきます。

おかげさまで、「世代交流・複合型拠点施設 至誠ホームミニナ」は本年4月1日で開設五周年を迎えます。

全く前例のない地域密着型の複合型施設は、特に定員29人という小さなサイズの特養を筆頭に一つひとつの事業規模が

小さく基準や取り扱いがばらばらで複雑なこと、借地・借入金 of 構造的な負担などから、物珍しさも手伝って、何かと話題になり物議をかもし目新しい存在でした。

最近では園庭のベンチが近所の住人が呼ぶタクシーの待合場として、また犬の散歩をする人や営業職の休憩場として活躍するほど、この地に馴染んでいます。

夏の納涼祭や暮れの餅つき大会は、自治会が解散したこの地域での、数少ない地域での風物詩となって輝きを増しています。

そういえば、当初これら行事に子供の姿といえ、同一敷地の「並木の家」の子供たちが主力としてちらほら、でしたが、ここ数年その友達やそうでない子もまた職員の子やその友達など、近所の子らの多いこと。最早、識別不能状態にしまします。

開設時に新人として入職した職員は、初期のおどおどした姿から、移動組も含め堂々と後進を指導するまでの風格に育っています。

そういえば、建物の建築中から「必要

になったら、あそこに入りたい」と言いながら散歩をしていたという方が要介護状態となり、入居申し込みをされたという実話もあって、思いもよらないところから、地域に根差しているものだなあと、なんとも感慨深いものを覚えます。

ミニナの自室から天国へと旅立たれた方もこの五年間に数人いらっしゃいます。「看取り」とか「天寿」という表現には到底至りませんが、ご遺族からの「ありがとうございました」。最期がこちらのホームで幸せでした」というお言葉が「力水」となって体中にエネルギーが満ち溢れるのは私だけではありません。「自然体」「身の丈」に応じた「終」というものを実感します。

年明け頃からでしょうか、運営・経営について「やつと軌道に乗った」と実感するようになりました。「おかげさまで」としかいいようがありません。

ところで5年を目の当たりに実感させられる存在は、開設以来、春夏秋冬、一緒に暮らしてきた「並木の家」の子供たちです。何人かは自分の家へと、また新しい施設の開設で引越した子もいます。ずっと一緒だった、開設時小学校5年生で一番のお姉ちゃんだった子は、この春なんと高校生に。同じく真新しいランドセルを背負って挨拶に来た、ピッカピカの1年生だった子は、この春6年生に。もう5年、されどまだ5年です。これからもご支援、ご協力をお願い申し上げます。



調布市地域包括支援センター 至誠しばさき 2年目を迎えて

至誠ホーム調布若葉・柴崎ケアセンター
センター長 河合晴夫

平成25年1月17日に開設した地域包括支援センターは、1月に2年目を迎えることが出来ました。

地域包括支援センターは調布市からの委託事業として行政の一翼を担いながら、高齢者や家族などの「よろず相談窓口」として相談、支援を行なっています。

センターには、「保健師及び経験のある看護師」「社会福祉士」「主任介護支援専門員」といった医療・福祉の専門家とともに、調布市独自の事業である見守りネットワーク事業（みまもつと）を担当する職員を配置しています。

見守りネットワーク事業では、近隣の社会資源の調査と支援、広報などを通してネットワークを構築して、地域の高齢者、障害者、生活困窮者などが住み慣れた地域で安全で安心して暮らしていただけることを目指しています。

昨年の1月に開設した地域包括支援センターに続いて4月にはデイホームと介護相談センターが開設し、間もなく2年目を迎えるようになっています。

デイホームは午前と午後の入れ替え制による短時間デイで、フィットネス（専門家による健康づくり）、ウエルネス（健康な体・心・社会生活のバランス）、リラックス（レスト）のスリーエス（3S）活動により利用者お一人おひとりの豊かで充実した生活づくりのお手伝いをしています。

介護相談センターには、住民の方

近くの地域包括支援センターから相談や依頼がありケアプラン作成により在宅での自分らしい生活づくりの支援をしています。

甲州街道沿いの大きな「赤い門」が目印となり、地域包括支援センターには近隣の住民が気軽に相談に来ていただいています。開設2年目を迎え、より一層関係機関との連携を深め住民の相談窓口としての機能を高め信頼と安心の絆を紡ぐように努めてまいります。



みまもつと体操でPR

ボランティアアサラン お願いしまーす!

「配食ボランティア募集」

至誠ホームでは、栄養のバランスのとれた手作りの温かいお弁当を、買い物や食事の支度が困難な高齢者のお宅にお届けしています。

現在20歳代から90歳代のボランティアさんに、お弁当の詰め合わせや、お弁当の配達とお年寄りへの言葉かけや見守りなどのお手伝いをお願いしています。

配達方法は、歩き、自転車、あるいはご自分の車で様々です。

初めてお届けするときは必ず職員とペアで訪問し、ご自宅の場所やお渡し方法など、きちんとお伝えいたします。どうぞお力をお貸しください。

◎募集人数 2〜3名

◎配達時間 16時45分〜17時15分
(配達件数によります)

◎曜日 日 月 金（1日でも可）

◎配達エリア 錦町・柴崎町周辺

◎件数 2〜3軒（1軒でも可）

詳しくはボランティアコーナーまで。

042-1527-10035

担当 寺澤・加藤



第6回 マーガレットサロンを終えて

統括事務局 企画調整主任 佐藤 徹郎

去る2月6日、毎年恒例のマーガレットサロンが今年も錦地区の特養2階ホールで開催されました。

今年で6回目を迎えたこのサロンは、北欧、とりわけ『フィンランド』の文化や風土をテーマにした講演会の形式となっております。外部からゲストをお招きしての講演と同時に、フィンランドと深いつながりを持つ至誠ホームの紹介を兼ねた、和やかで温かい雰囲気

のサロンです。



左からツルネンさん、奥様の幸子さん

今回は前国会議員の「ツルネン・マルティン先生」（日本語表記：弦念丸呈さん）をゲストにお迎えし『フィンランド生まれの前国会議員日本を語る』参議院二期の活動を振り返って」と題して、来日した経緯から、参議院議員になり現在取り組んでいる事業、これからやるべき自分の使命、フィンランドと日本の生活や文化の違い等のお話しを伺う機会となりました。

ご利用者、ご家族、ボランティアの方々をはじめ、ホームページやチラシを見てご参加下さった地域の方など、総勢96名の方々にホールは超満員の中、橋本ライヤさんからの紹介ののち、いよいよツルネンさんのご講演となりました。

中でも個人として印象的だったお話について、紙面の都合で次の2つをご紹介します。

1つは、「原発に頼らない自然エネルギー推進に取り組む」というテーマ。奇しくもこのお話があった週末には都知事選があり、原発問題への関心が会場からもひしひしと伝わってきました。ツルネンさんは「原発を必要としない社会の構築は可能である。『原発ゼロ』の未来に向け、日本こそが原発

に依存しない新しいエネルギー政策と、自然に従った新しい生き方のモデルを世界に示すときなのである」と語り、その時は会場のムードも一気に熱を帯びました。フィンランドの取り組みと比較して発言されるその切り口に、非常に説得力を感じたことを覚えています。

もう一つは、食事の話。なんとツルネンさんは毎食1時間前に水を500cc必ず飲み、ご飯は玄米、お肉は食わず、常に腹8分目まで、というルールを決めているとのこと。「飽食の姿勢を改めるときが来た」というフレーズに、ファストフード好きの私は心を掴まれた気がいたしました。

エネルギー政策も食事のことも、足るを知らない現代人の本質をついたお話しだと受け止めました。

また、ツルネンさんのご配慮により、当初の予定よりも質疑応答の時間を多く設けたのですが、その時間も会場からの質問であつという間に過ぎてしまふほど、会場は高揚した雰囲気になりました。アンケートの回答を拝見すると、「講演を聞いて素晴らしい活動に感動しました。お人柄と生き方が素晴らしい、良い学びになりました」「TPPや原発問題について改めて考えさせられた」など、多くの反響が寄せられました。



利用者の方より感謝！

なお今回もフィンランド大使館のご協力をいただき、ガイドブックや情報誌を多数お送りいただきました。そして、運営には多くのボランティアの方々が関わってくださいました。本紙面上で改めて感謝申し上げます。

今後も地域の方との大事な関わりの一つとしてこのサロンを継続して参りたいと存じます。

最後に、優しい語り口で丁寧にお話しくださった、講師のツルネン・マルティンさんと、事前の打ち合わせ等で全体のフォローをしてくださった奥様のツルネン・幸子さま、本当にありがとうございました。



お手紙コーナーを ご存知ですか？

平成25年10月から平成26年1月までの期間、頂戴したお手紙はございました。

本号では改めて利用者相談委員会についてのご紹介を致します。

至誠ホームでは、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。苦情や要望を伝えたいとお考えの方は、至誠ホーム内に設置してある「お手紙ボックス」や、利用者相談委員会専用電話をご利用下さい。直接職員にお声かけいただいても結構です。

現在お手紙は週1度回収し、可能な限り迅速に対応させていただいております。

以前、感謝のお気持ちをお手紙にしてポストに頂戴したことがありました。職員にとりましては、大変ありがたい励ましの言葉になりました。

一方、苦情はお伝え下さる側も大変勇気があることと思います。しかし、私どもは問題があればそれを改善し、ご利用者の方へのよりよいサービスに



つなげていききたいと常に願っております。

そのため、頂戴したご意見は全て真摯に受け止め、ホームにとつての貴重なご意見として承ります。

もちろん、お申し出なさる方のご意向を最大限尊重し、個人情報保護や、場合によっては第三者委員への報告が不要な場合などのご希望にも、柔軟に対応させていただいております。

このような考え方で、今後も皆様とより一層コミュニケーションを深め、信頼の関係づくりに努めてまいりたいと考えております。

ご理解とご協力のほど何卒よろしく
お願い申し上げます。

至誠ホームのサービスに関する ご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022
立川市錦町6-1-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646

環境マテリアルデザイナー ジョージ兼路氏による 陶芸作品展のお知らせ

日時 平成26年4月7日(月) 昼12時～4月11日(金) 午後1時
場所 至誠ホーム レストランオミ

(立川市錦町6-1-28-15)
※7ページにレストランのご案内があります。

至誠ホーム(錦町地区)陶芸教室の指導でボランティアをしてくださっているジョージ兼路氏により、生物、植物、鉱物等をナノ化したバイオ陶芸作品をスオミケアハウスのレストランで『世界初』発表。

尚、名前入りマイ湯呑やマイ茶碗など
ご希望があれば制作に応じます。



至誠ホーム陶芸教室にて



みらいパーク陶板教室にて環境教育



後援会コーナー

心からの感謝

至誠ホーム長 橋本 正明

毎年の後援会様から至誠ホームに対してのご支援に心から感謝申し上げます。

昨年は会費からのご寄付と、後援会様の呼びかけで直接至誠ホームに頂いたご芳志、併せて4百万円近い大きなお金となりました。会員さん374名の皆様に心からの感謝です。

直接個人様から頂いたご寄付には至誠ホームの領収書を発行いたします。確定申告の際、社会福祉法人への特定寄付金として寄付金控除がご利用頂けますので、是非申告いただきたいと存じます。

至誠ホームでは現在、平成29年4月開設を目指して、隣地に新介護施設(特養)の建設計画を進めております。地域で介護問題を抱える多くの皆様のお力になれる施設を目指して頑張りま

す。この計画実現の課題であります建設資金の確保に後援会様の一層のご支援を心からお願ひ申し上げます。有難うございました。

至誠ホーム後援会

平成25年度事業報告

1. 役員会(第1回) 平成25年5月15日(水) (至誠ホーム センター4階)
2. 役員会(第2回) 平成25年10月3日(木) (至誠ホーム センター4階)
3. 役員会(第3回) 平成25年12月19日(木) (至誠ホーム スオミ3階)
4. 永年会員褒章 至誠ホーム開設記念日にて 平成25年6月1日 58名
5. 感謝のつどい・長寿を祝う会にお花を贈る
6. 会費納入願ひ発送(4月・10月)
7. 会員ご紹介お願ひキャンペーン発送(4月)
8. 至誠バザーご案内発送(9月)
9. 至誠ホームへ寄付3,768,000円 (内訳 寄付金1,888,000円 会費1,880,000円)

平成26年度事業計画

1. 役員会
2. ホーム事業協力 開設記念日、長寿を祝う会にお花を贈る
3. 永年会員褒章 感謝のつどいに於いて
4. バザー協賛
5. 至誠ホームへ寄付
6. その他

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)

平成25年12月1日〜平成25年12月31日

- 松村恵子 太田文子 伊東清子
 (有)ユーアイ自動車工業 清本昌邦
 (有)小野印刷 小野優 春山順子
 高倉洋子 井上富士子 山下記代子
 以上9名

平成25年度収支決算書

<収入の部>至誠ホーム後援会 単位:円

科目	25年度決算	25年度予算	差引額	摘要
会費収入	2,042,500	2,100,000	▲57,500	355件
寄付収入	1,888,000	1,600,000	288,000	116件
雑収入	29	100	▲71	郵便貯金利息ほか
前期繰越金	1,673	2,400	▲727	
計	3,932,202	3,702,500	229,702	

平成26年度予算書

<収入の部>至誠ホーム後援会 単位:円

科目	26年度予算	25年度予算	増減額	摘要
会費収入	2,100,000	2,100,000	0	
寄附収入	1,600,000	1,600,000	0	
雑収入	100	100	0	郵便貯金利息他
前期繰越金	968	2,400	▲1,432	
計	3,701,068	3,702,500	▲1,432	

<支出の部>

科目	25年度決算	25年度予算	差引額	摘要
通信費	49,200	80,000	▲30,800	はがき、切手等
印刷費	0	10,000	▲10,000	
会議費	7,782	10,000	▲2,218	
振込手数料	28,370	36,000	▲7,630	振替口座手数料他
事業費	72,500	30,000	42,500	ホーム事業参加費他
雑費	5,382	4,000	1,382	
寄付金	3,768,000	3,500,000	268,000	至誠ホームへ寄付(会費収入分1,880,000円含む)
予備費	0	30,000	▲30,000	
次期繰越	968	2,500	▲1,532	
計	3,932,202	3,702,500	229,702	

<支出の部>

科目	26年度予算	25年度予算	増減額	摘要
通信費	50,000	80,000	▲30,000	はがき、切手等
印刷費	20,000	10,000	10,000	封筒印刷代
会議費	10,000	10,000	0	
振込手数料	36,000	36,000	0	振替口座手数料他
事業費	50,000	30,000	20,000	開設記念・長寿祝い
雑費	5,000	4,000	1,000	
寄付金	3,500,000	3,500,000	0	至誠ホームへ寄付
予備費	30,068	30,000	68	
計	3,701,068	3,702,500	▲1,432	

ボランティア受入 / 福祉学習協力 状況

Table with 3 columns: 種類, 期間, 平成25年度 12月~1月, 平成25年度 累計. Rows include 一般ボラ, インターンシップ, ボランティア体験, 実習・研修, 体験学習, 見学・視察, ご慰問・ご招待.

ボランティア活動状況 活動内容別

Table with 3 columns: 活動内容, 期間, 平成25年度 12月~1月, 平成25年度 累計. Rows include 生活支援, 健康づくり, 生き甲斐支援, 地域支援, 行事, 事務等, ボランティア体験, 合計.

ボランティア活動状況 地区別

Table with 3 columns: 地区別, 期間, 平成25年度 12月~1月, 平成25年度 累計. Rows include 錦地区, 幸・柏地区, 国分寺地区, 合計.

<> は V 体験で内数

至誠ホーム利用者状況 (平成25年12月1日~26年1月31日) ():実人数

Table with 5 columns: 事業内容, 12月, 1月, 累計. Rows include 自立者短期入所事業, 短期入所生活介護, 通所介護, 訪問介護, 居宅介護支援事業, etc.

* 入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム150名、至誠ホームキートス70名、至誠ホームミンナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、至誠ホームスオミ・グループホーム9名、至誠ホームミンナグループホーム18名
* サービス付高齢者向け住宅せせらぎ15戸 高齢者専用賃貸住宅「楽」7戸

ホーム日誌

- 12月 英語クラブクリスマスマス会(錦)
井原先生相談日(錦)
餅つき(錦地区)
和光新年会
食事懇談会(キートス) / 給食委員
会(和光) / コーヒータム(ミンナ)
ハッピーサンクスパーティー(スオミ) / クリスマス会(錦特) / 職員忘年会
ともしび法話会(錦地区) / 冬期衣料品出張販売(和光)
おもちゃ図書館(キートス)
全体集会(和光・錦特養) / 運営推進会議(若葉GH)
和光役員会
至誠ホーム納骨堂清掃 / 居酒屋キートス
ぷらつとなみきサロン(ミンナ)
運営推進会議(スオミGH)
運営懇談会(スオミCH) / スオミコーラスりらコンサート
もちつき(ミンナ)
新年祝賀式(錦・スオミGH・キートス・ミンナ・若葉GH)
餅つき(キートス)
食事懇談会(キートス) / 給食委員会(和光) / コーヒータム(ミンナ)
開設記念を祝う会(若葉)
家族会幹事会(錦特・和光) / キートス集会 / 餅つき大会(キートス) / ともしび法話会(錦地区)
ホーム委員会・給食委員会(錦特)
新春クラブ発表会(錦地区)
和光役員会
どんど焼き(錦地区)
ぷらつとなみきサロン(ミンナ) / ヘルパー再チャレンジ講座(キートス)

感謝録

- 19日 おもちゃ図書館(キートス)
22日 契約職員研修(若葉) / 和光集会・100歳の方お祝いの会(和光) / 運営推進会議(ミンナ) / 認知症事例研究(キートス)
23日 コーヒータム(ミンナ)
24日 居酒屋キートス
25日 理事会 / 評議委員会 / 新入居者家族懇談会(キートス)
30日 運営懇談会(スオミCH) / 杉井弁護士相談日(錦地区)
① 金員の部
松村恵子 小川栄美子 佐藤耕司
橋本美穂 須原富美 下東玲子
穴山清作 庄司洋子 原 忠昭
澤田照代 東京少年友の会
竹内宏之 新井セツ子 岩崎吉一
高島陽一 至誠ホーム後援会会長梅田高裕
橋本ライヤ 春山順子 あゆみの箱
23件(延278件)
② 物品の部
上野高司 竹内宏之 水野新吉
佐藤耕司 絢の会 陰山義弘
(株)レガート宮崎京子 片山正雄
玉水会会長木下 衛
(株)川原経営総合センター「くろろろ」会 事務局
飯塚幸子 (株)三菱地所設計総務部
(株)YAZAWA ALUMBER
木下正己 本町化学工業(株) 畠山 隆
有賀恵美 安藤節子 昌樹寺井舟哲全
濱口 哲 平林 侑
(株)かんぽ生命保険八王子支店
岩下昭子 中村モト
朝日生命保険相互会社八王子支社
宗教法人真如苑
③ ボランティア
28件(延112件)
(1) 一般ボランティア(錦地区)

- 【立川市】菊正会 おはなしたまご
NPO法人立川レクリエーション協会
髪職人 錦六茶友会 真如苑社会貢献部 鈴の会 なでしこ 日本キリスト教団立川教会 談話室アイアイ
みどりの会 ススキメソッドバイオリン音楽教室 もみじ会 遊木会
立正佼成会壮年部ボランティアチーム 朗読サークルこえ
- 相田茂子 赤松富子 麻生ミエ
綾部 勇 安藤道子 五十嵐和子
磯野初子 伊藤信子 今村サユリ
岩谷淳子 梅津美和子 及川悦子
及川清一 大古春子 大澤康子
太田 利 小川 隆 小栗カツ子
尾蘭栄子 加藤 清 加藤典子
加藤衣子 川崎秀子 神田ミヨ
金澤シズ子 岸 幸子 木村千世子
貴志 力 久保田眞理子 蔵田郁枝
久保田晴彦 小松万壽子 近藤庄司
黒羽里枝 佐藤カヨ子 佐藤さち
坂本美智子 佐藤ゆかり 山同千賀子
篠原園子 篠村綾子 ジョージ兼路
杉田幸子 鈴木恵子 鈴木幸子
田中 暁 田中由紀子 玉井末子
田村和子 田村雅子 筒井常雄
遠山百世 戸田フミ子 永山幸子
野口初子 野村祥子 橋本エリナ
橋本美津子 橋本ユリア 橋本レイヤ
橋本リリヤ 島山知也 初沢徳己
坂場雛子 浜中チドリ 浜中広見
深水芳子 古谷文子 宝諸博文
前中美佐子 前中光雄 松田廣子
百瀬千枝 矢倉弦雄 安ヶ平金造
山岸國麿 山口京子 山下記代子
山田ハル江 吉川厚子 吉田一男
米山勝利 ロング恵子 若村ふみ子
ロング プレント
渡部調匡 渡辺正志

- 永島律子 西垣まき子 西野益右
平沢一雄 目黒美知子 吉崎武子
【国立市】 蔵多美智子 国生友子
国分金一 玉井末子 中澤妙子
西川瑛里 温品典子 久野安沙子
向井みどり 芳賀邦正 前田博美
【国分寺市】 諸井 緑
【他市】 GEキャピタル
聖書の会 ともしび法話会
阿川聰子 磯崎静子 板倉 萌
小川滋子 加藤晴枝 佐藤香南
島村正博 鈴木保明 瀬戸章子
丹治信江 中財真紀 吉岡正晶
渡邊綾子 延1072名
一般ボランティア(コミホーム)
【立川市】 阿部志げ子 磯野俊雄
大井田フサエ 加藤 清 金子元衛
金三津ゆき子 宮下皆子
【日野市】 小澤洋一 延57名
一般ボランティア(キートス)
【立川市】 柏町団地隣人会 音楽隊
朗読サークル「こえ」 おもちや図書館
アンサンブルカリオン
青木豊子 青木融子 浅川恵子
阿部たい子 荒井和子 生澤清子
池田三郎 石川悦子 板羽多枝子
市谷諒子 稲垣明子 岩井川勝代
岩田綾子 梅津美和子 潤井和子
及川宏克 大庭文子 大森千代子
奥野智恵子 織原良江 加賀晴子
金森 耐 菅生佳子 河野美和子
河村裕理 菊池正勝 北瀬明子
絹谷光江 木村浩通 草場久子
紅林由美子 黒田眞知子 河野秀子
神山喜久江 小昏久美子 齋藤 博
齊藤康江 酒井恵子 坂口洋子
櫻井百合子 笹田恵子 澤田照代
三中西せい子 三中西博介 鈴木洋子
柴田きよ子 関 光行 関根太治
高橋 貞 高橋明子 高橋ひさ
高橋征子 高橋雪子 高橋好弘
武井容子 田中清子 田中秀穂
田中真知子 田中美智子 田邊シゲ子
塚原寿美子 辻 靖子 鶴巻清子
鳥居美都琉 中沢京子 中嶋カツ子

- 中根幸子 中野庸夫 成田 綴
鳴島和江 西村次子 西山清子
二瓶祥子 羽島垂矢 服部ちづ子
濱田弘子 羽村ミサ子 平本千代子
藤井美千代 藤原大生 別府ひろ子
本間秋子 本間和吉 前田ヒロ
町田好久 松本和美 溝口礼子
宮坂一栄 村野紀美子 村野順大
村野博子 持丸 治 持丸弘子
本木紀作 元島美子 桃野幸子
谷治晴子 山川和代 山口弘子
山崎絹江 吉田和子 吉村竹美
米澤 稔 渡辺佳子 渡会和子
渡会弘恭 井上允恵 岩崎京子
大井 京 小野千代 小野俊雄
勝倉ナホミ 加藤康子 鈴木幸子
鈴木さや香 鈴木秀平 時枝由美子
友松まり 中山淳子 橋本美穂
前田奈都子 町田美穂 柳 飛鳥
山田誠也 山本佳子 柳 飛鳥
【他市】 ロゼラニ・ウイングス
乾 由紀子 大西次子 小澤 廣
児玉早苗 櫻井千佳子 佐々木染子
鈴木真弓 鈴木洋子 高野信子
伊達美紀子 寺崎勢津子 富永勝人
富永允信 錦織雅子 林 幸子
土方和子 肥田木雅子 福島央己
保坂栄子 松井順子 村田敏郎
山越美津江 山田佳子 横川澄子
横川好行 若杉恵美子 渡辺保子
延724名
一般ボランティア(柏センター)
東 トク 石橋京子 市村敏雄
岩田綾子 潤井和子 大山紀子
黒田直子 小林正子 小林好子
小山安子 篠田紀子 鈴木真弓
高橋明子 高橋雪子 中野庸夫
羽村みさ子 土方和子 平野富士枝
広木かほる 福西正弘 師岡恵美子
鷺沢美美 延140名
一般ボランティア(ミンナ)
【国分寺市】 熊崎咲子 熊崎 弘
笹谷信子 佐野文子 中村啓子
山根泰宇 三谷雄次 原垣内和加子
井上和江 滝沢百合子 新澤 明

- 角 文喜 濱 ひで子 大澤早智子
杉浦美美子 栗原克徳
【他市】 延93名
一般ボランティア(もとまち)
【国分寺市】 国分寺市赤十字奉仕団
石橋幸子 池田幸子
仲 静宏(他9名) 畠 義人
山本賢弥 横山交子 和田博子
【他市】 菅野彰子 福田洋子
吉富晶子 萬 由美 延53名
一般ボランティア(調布若葉)
【調布市】 石橋隆二 江上芳子
押部忠康 クリストアル・ベル
小泉圭石 齊藤 孝 椎名ひさよ
田代和美 中澤禮吉 深瀬やす子
萬 由美 渡辺隆雄 延42名
一般ボランティア(調布柴崎)
【調布市】 延26名
(2) ボランティア体験
【錦】 延24名
至誠保育園
【キートス】 延13名
立川市立立川第七中学校 近藤 碧
【柏センター】 なし
【ミンナ】 なし
【もとまち】 なし
【調布若葉】 なし

福祉学習協力

◎教員免許取得のための介護等体験 (錦地区)
東京学芸大学/東京女子体育大学(各5日) 32名 延160日
(キートス) 東京学芸大学(各5日) 8名 延40日
(3) インターンシップ 計0名 累計2名
(4) 見学・視察 ジョンソン&ジョンソン(株)3名/文京学院大学人間学部人間福祉学科(17名)/特別養護老人ホーム ゆるり(2名) 計22名 累計148名
(5) ご慰問・ご招待 計0件 累計132件 なし

レ스토랑スオミは至誠ホームスオミ・ケアハウスの1階にあるオーブンレストランです。
地域の方、ご家族、ボランティアさん等々たでも利用できます。
栄養計算された基本メニューの他に、ランチタイムには日替わりメニューを含め常時4種類以上メニューを取り揃えております(ごはんお替り自由)。
是非お気軽にご利用ください。
朝7:30~8:30 (500円)
昼11:30~13:30 (650円)
夕18:00~19:30 (630円)
基本メニューの金額
*営業時間外でもコーヒー・紅茶などご利用いただけます。(要予約)



地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)	2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)	0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(301)	5001
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)	3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)	2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき	042(488)	1300

地域の身近な窓口

地域包括支援センターの役割と

国分寺地域包括支援センターほんだの近況報告

国分寺地域包括支援センターほんだ 曾根友美

昨年10月1日、至誠ホームで受託する5つ目の地域包括支援センターとして、国分寺地域包括支援センターほんだが誕生しました。

場所は国分寺駅北口徒歩8分、商工会館の3階にあり、国分寺市本町・本多・東恋ヶ窪のご高齢者に関する相談支援を行っています。

スタッフは、主任介護支援専門員、看護師、社会福祉士、介護支援専門員(兼務)の4名です。

今回は、改めて地域包括支援センターの役割についてご紹介します。

① 高齢者の相談窓口

「介護保険はどうやって利用するの」「転居してきて、近くに友人がいない」「ご近所のお年寄りがごみを捨てられ

ず困っている」など様々な相談を受けています。ご自宅を訪問しての相談も行います。お困りごとを聞いて、必要な専門の窓口を紹介することもありません。「どこに相談したらいいかわからない」時も、まずはお話を伺いますのでお気軽にご相談ください。

② 権利擁護

また消費者被害や高齢者虐待の心配がある場合には、社会福祉士を中心にご本人の権利が守られるように支援を行います。

③ 介護予防の取り組み

元気なうちから、介護状態にならないように予防することも大切です。看護職を中心に、介護予防教室の開催や、

健康相談を行い、できる限りお元気で自立した生活を送れるように支援していきます。3月には、歩行速度や握力の測定で健康のチェックを行う「おたっしや21」を開催予定です。

④ 要支援1・2の方のケアプラン作成

要介護よりも軽い、要支援1・2の認定を受けている方の介護予防プランを作成します。なんでもサービースに頼るのではなく、できるところはご自身でがんばっていただく自立支援の視点が重要です。

⑤ ケアマネジャー(介護支援専門員)の支援と地域のネットワーク作り

地域包括支援センターでは、主任介



皆さんどうぞご相談ください



商工会館の3階です

護支援専門員を中心に、ケアマネジャーからの相談にも対応しています。複雑な問題を抱えた高齢者の家庭などは、センター職員も含めた専門職と連携しチームで支援を行います。

そのほかに、地域の民生委員さん、近隣の方、病院や商店など、様々な方とのつながりを作ることも仕事の一つです。1月には担当地域の民生委員との連絡会を行いました。今後は地域が持っている力を活かし、住民同士の支え合いを応援しながら地域づくりに取り組んでいきます。

地域包括支援センターほんだでは開設当初より、1カ月に述べ250件以上の相談を受けています。地域の皆様が必要としてくださっていることは大変ありがたく、その期待に改めて身の引き締まる思いでもあります。今後はさらに地域の方々にとって身近なセンターを目指していきます。